

静岡県における車道走行自転車が関与した事故の通行方向別比較

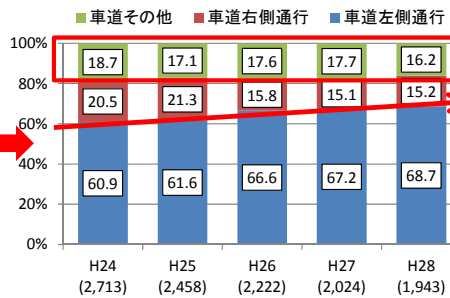
萩田賢司、横関俊也(科学警察研究所)



自転車事故の通行場所と経年変化

自転車の通行場所と第一、第二当事者数
(静岡県警独自項目, H24~28)

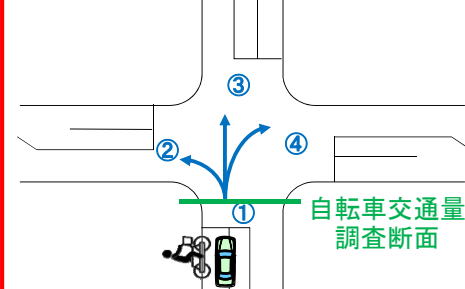
	第一当事者(台)	第二当事者(台)	全当事者(台)	構成率(%)
車道(左側)	2,262	5,076	7,338	30.6
車道(右側)	700	1,330	2,030	8.5
車道(その他)	811	1,181	1,992	8.3
車道(小計)	3,773	7,587	11,360	47.3
自転車横断帯	51	921	972	4.0
横断歩道	187	3,048	3,235	13.5
自転車道	53	111	164	0.7
自転車専用通行帯	11	40	51	0.2
歩道(自転車通行可)	541	4,207	4,748	19.8
歩道(その他)	191	1,117	1,308	5.4
路側帯	213	1,018	1,231	5.1
自転車歩行専用道路	26	71	97	0.4
その他	250	594	844	3.5
合計	5,296	18,714	24,010	100.0



自転車当事者の通行場所別割合の経年変化(車道, H24~28)

- ・車道その他が一定数存在(問題点)
- ・左側通行を順守する傾向

自転車事故と自転車交通量調査の記録方法の比較



- ・自転車事故の記録方法(起終点)
①→② 自動車, ①→③ 自転車
- ・自転車交通量の記録方法(断面交通量)

自転車事故と自転車交通量調査

- 1) 単路では整合性があり比較可能
- 2) 交差点では比較が難しい

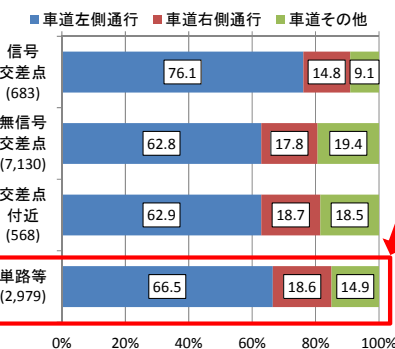
車道走行自転車の関与事故の通行場所と交通量の比較

先行研究の各種自転車交通量調査の傾向

- ・単路部や交差点の直進自転車は、左側通行の割合が90%程度
- ・交差点直前では、自転車の左側通行の割合は60~80%程度
- ・右折自転車が右側通行する傾向

交差点における自転車事故当事者の通行場所と進行方向(車道, H24~28)

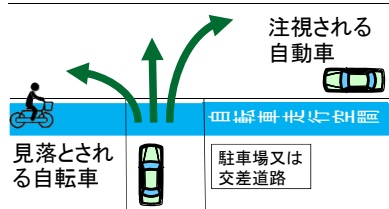
通行場所	自転車の進行方向(交通事故時)					直進の割合%
	直進	右折	左折	停止	小計	
信号交差点(683)	476	21	17	6	520	91.5
無信号交差点(7,130)	95	4	0	2	101	94.1
交差点付近(568)	60	2	0	0	62	96.8
小計	631	27	17	8	683	92.4
右側通行率%(右/(左+右))	16.6	16.0	0.0	25.0	16.3	
無信号交差点	3,967	237	246	30	4,480	88.5
無信号交差点	952	275	34	9	1,270	75.0
無信号交差点	1,140	175	62	3	1,380	82.6
小計	6,059	687	342	42	7,130	85.0
右側通行率%(右/(左+右))	19.4	53.7	12.1	23.1	22.1	



自転車当事者の道路形状別・通行場所別割合(車道, H24~28)

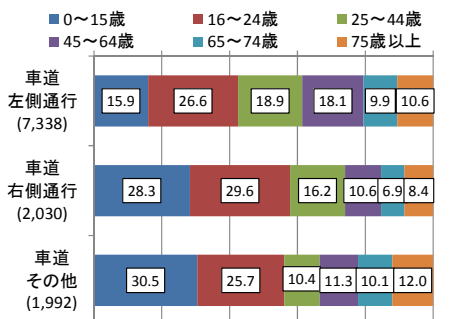
単路では車道右側通行自転車の事故リスクが高

交差点直進時や単路部の典型的な自転車事故



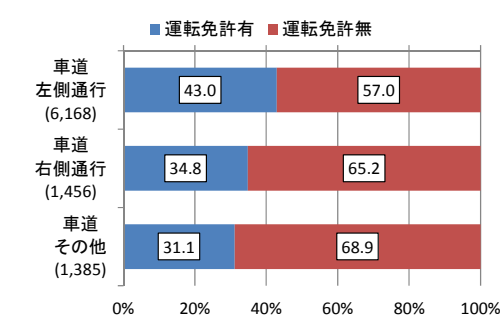
無信号交差点では右折自転車の車道右側通行の割合が高

車道走行自転車の関与事故の自転車運転者属性

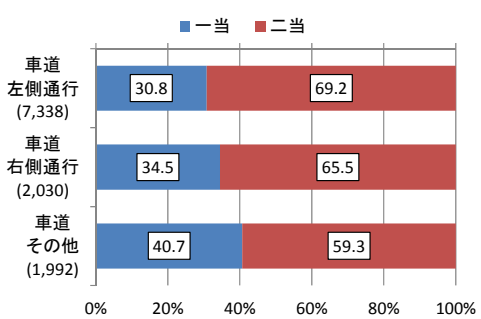


自転車当事者の通行場所別・年齢層別割合(車道, H24~28)

車道右側通行自転車の運転者は若年層、運転免許非保有者、一当(交通事故の過失が重大な当事者)の割合が高



自転車当事者の通行場所別・運転免許の有無別割合(車道, 16歳以上, H24~28)



自転車当事者の通行場所別・一当/二当別割合(車道, H24~28)

まとめ

- ・車道を左側通行でも右側通行でもない自転車の事故が20%弱
- ・単路部では、相対的な右側通行自転車の事故リスクが高
- ・交差点では、相対的な右側通行自転車の事故リスクが算出不可
- ・自転車の右側通行は交通ルールを知らないものが多い

今後の課題

- ・自転車交通量の交差点通行方向の計測方法
- ・自転車走行空間別の左側/右側通行の相対的な自転車交通量調査
- ・左側/右側通行の相対的な事故リスクの算出
- ・自転車通行システムのあり方

謝辞: 本研究の実施は科学研究費補助金・基盤研究(A)16H02369.(代表: 山中英生・徳島大学)の補助を受けている。